

令和6年6月4日

渋谷区立松濤中学校 学校だより

世界へ松濤中生 Grow(自律) Respect(尊重) Create(創造)

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/shotoj>



移動教室・宿泊行事

校長 中村 哲也

3年生は、5月29日(水)から5月31日(金)まで、修学旅行に行ってきました。奈良で1泊、京都で1泊の2泊3日の日程でした。実行委員を中心に、生徒たちが主体的に取り組み、協力して、思い出に残る3日間になったのではないのでしょうか。

移動教室・宿泊行事のねらいは、「平素と異なる生活環境にあって、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、より良い人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにすること。」(中学校学習指導要領解説「特別活動編」)とあります。また、少し古いですが平成28年に国立青少年教育振興機構(以下、「機構」という。)が実施した調査において、「自然体験」や「生活体験」が多い子供ほど、「自己肯定感」が高い傾向にあるという結果が示されています。

本校では、修学旅行2日目の班別行動において、「留学生交流 in Kyoto」と題して街歩きのプログラムを実施しています。留学生と京都の街歩きをしながら、留学生の出身国のことを聞いたり、見学地について英語で留学生に説明したり、東京や渋谷のことを伝えたりしました。これまで、教室で学んできた英語や社会科などの知識を活用しながらも、平素と異なる環境で、自然や文化に触れて、現地の方々との出会い、教室では得られない貴重な体験ができたのではないのでしょうか。留学生とともに、コースをめぐり、無事に京都の宿に着

いたときの表情から、充実した英語での交流を垣間見ることができました。” Thank you so much.” 留学生とは、名残惜しそうにお別れをしました。3日間ではもちろん、うまくいかなかったことや、小さな失敗もあったと思います。想定していなかったようなハプニングに出会った班もあったかもしれません。そういった特別な環境下での体験を通して、集団生活の在り方を考えたり、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えたりする力が養われます。そして、「自己肯定感」や「コミュニケーション能力」も向上します。修学旅行から帰ってきた3年生が、一回り成長して、日ごろの学校生活を見直し、残り10か月をより充実したものにしていってくださることを期待しています。

2年生は、7月にイングリッシュキャンプがあります。「特別な環境下での体験」に向けて、準備を進めていきましょう。

さて、6月は「前期中間考査」が行われます。1年生にとっては、初めての定期考査になります。これまでの授業を通して学んだ内容について、どれくらい定着しているのかを確認するテストです。テストに向けて計画的に学習に取り組んでください。そして、テスト返却後は、点数で一喜一憂するのではなく、日ごろの授業に取り組んできた自分自身の姿勢も振り返ってみてください。“You can do it!”

生徒総会

5月22日（水）の5時間目に、学校をよりよいものにするために、各委員会の役割・目標・活動内容について、それぞれのクラスからでた意見に答え、生徒全体で学校のことを考える「生徒総会」を実施しました。



英 検

5月24日（金）の放課後、本校を会場に英検を実施しました。



部活動の表彰

<バドミントン部>

渋谷区春季研修大会

男子団体戦優勝

ダブルス 内田・國府田ペア 優勝

吉田・山口ペア 第3位

アイコン・関根ペア 第3位

シングルス 塚田 海生 優勝

芦澤 勘 第3位



<渋谷ユナイテッドのコーチについて>

中間考査が終了した6月14日（金）以降に、渋谷ユナイテッドのコーチが運動部の活動日に来校する予定です。

まだ、どの部が何日から渋谷ユナイテッドコーチによる指導が開始するか、詳細は決まっていません。詳細が決まり次第、改めてご連絡します。



修学旅行の様子

